

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：ラオス

日付：2025 年 6 月 30 日

報告書名：令和 6 年度 完了報告書（JPF）

令和 6 年度 JPF 完了報告書

事業名	ルアンパバーン県における台風 11 号被災者に対する食料等の配布事業 Distribution of food and daily essential products to victims of Typhoon No. 11 in northern Laos
事業対象地	ラオス ルアンパバーン県
事業期間	2024 年 10 月 21 日～2024 年 12 月 20 日
公的資金種別	ジャパン・プラットフォーム
予算	14,226,116 円
実施内容概要	2024 年 6 月以降、ラオスでは豪雨が継続的に発生し、9 月 9 日には隣国ベトナム北部に台風 11 号（アジア名：台風ヤギ）が上陸したことで、ラオス全土で広範な被害が報告された。北部のルアンパバーン県を含む 15 の県で大規模な洪水や土砂崩れが発生、約 14 万 5,789 人が影響を受けたほか、家屋 126 軒、道路 78 か所、電柱 112 本が損壊、学校 58 棟、医療施設 12 か所が被災するなどインフラにも甚大な被害が出た。本事業では、ルアンパバーン県の 762 世帯 4,148 人に食料と衛生用品および生活必需品を配布し、急性的な食料・衛生ニーズを抑えとともに、基本的な生活環境を改善することに貢献した。
成果の達成度	当初の計画以上に、事業を達成することができた。当初の計画では、洪水被災世帯 600 世帯 3,000 人に食料物資と非食料物資を配布する予定であったが、実施段階で一部の対象郡でより緊急性の高いニーズがあることが判明したため、事業期間を 1 か月延長し、35 村において合計 762 世帯 4,148 人が食料キットを、331 世帯 1,681 人が衛生用品・生活必需品キットを受け取った。この支援により、洪水で被災した人々の急を要する食料と衛生ニーズ、基本的な生活環境が改善された。
学びと提言	事業実施を通して、食料キット、衛生用品・生活必需品キット共に概ね受益者のニーズを満たすものであったことが確認できたが、家族の世帯人数による食料キットへのニーズの違いが明らかになった。家族の人数が多い一部の世帯では、配布した食料キットの量では充分ではない場合もあった。また、本事業の承認に時間を要したため、初回の配布実施は最初のニーズ調査報告書が策定されてから 1 ヶ月半後となるなど、迅速さに関しても改善の余地が残った。